

デジタル市役所推進室

【Plan】 計画 / 【Do】 実施														【Check】 評価 / 【Action】 改善					
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策 を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					成果の 方向性	R4年度 予算額 (千円)	R5年度 予算額 (千円)	事業費 の増減	人件費 (目安) 金額 (千円)	R3年度 事業 評価	R5年度に向けて 強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	R3年度 局施策 評価	R5年度に向けて 強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)
						指標名等	現状値 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度									
II-3-(2)-② ワーク・ライフ・ バランス（仕事と生活の調和）の 推進	1	⑪ ⑫	KitaQ DX推進 事業	デジタル 市役 所推 進課	北九州市DX推進 計画のミッション である「デジタル で快適・便利な幸 せなまち」の実現 に向け、全庁一 体でスピード感 をもってDXを推 進するために、基 盤となる全庁的 なDX人材の育成 や、DX推進計 画の着実な進 捗管理、民間の 知見やノウハウ を施策に反映す る仕組みの構築 などに取り組む。	「北九州市DX推 進計画」に基づく 取組の推進	—	目標 実績 達成率	計画の着実 な推進 計画の着実 な推進	計画の着実 な推進	継続	30,000	5,000	減額	6,400	—	各現場で自律的にDXに取り 組むことができるようDX推 進に必要なデジタル技術等の 習得機会の強化を図る。 民間の高度かつ専門的な最 先端の知見とノウハウを施策 に反映する仕組みの構築に取 り組む。		
	2	⑤ ⑧ ⑩	市職員のテレ ワーク推進	デジタル 市役 所推 進課	本市職員の業務 効率化及び新しい 生活様式に対応し た多様な働き方を 可能にするため、 必要なモバイル 端末を調達し、テ レワークの本格実 施に向けた環境整 備を進めるもの。	テレワーク実施率 (各職員が月1回 以上実施)	—	目標 実績 達成率	テレワーク の実施 テレワーク の実施	テレワーク の実施	継続	91,527	90,977	維持	6,400	順調	時間と場所を有効活用した 柔軟な働き方を実現できる 「働き方の一つ」として定着 に向けた市役所内部での広報 の強化を図る。	順調	北九州市DX推進計画のミッ ションである「デジタルで快 適・便利な幸せなまち」の実 現に向け、DX推進計画に基づ き、市民サービスの向上、業 務効率化、職員の働き方改革 を三位一体で進める。 令和7年度までを集中取組 期間として、全庁一体で、ま ずは市役所のDXを推進し、地 域のDXにつなげていく。
	3	⑪ ⑫	ペーパーレ ス・オフィス 改革推進事業	デジ タル 市役 所推 進課	効率的で働きや すい職場環境の実 現において、モバ イルパソコン等を 活用したペーパー レス化やフリーア ドレスの導入など オフィスレイアウト を見直しオフィ ス改革を推進する もの。	ペーパーレス化の 推進	—	目標 実績 達成率	ペーパーレ ス化推進 ペーパーレ ス化推進	紙の使用 量50% 削減 (R7年 度・R2 年度 比)	—	8,000	30,000	増額	5,400	—	デジタル市役所推進室での モデル実施を踏まえたオフィ ス改革の横展開を行う。 モバイルパソコン等を活用 した働き方による業務効率化 やペーパーレス化など、働き 方改革の取組の市役所内部で の広報の強化に取り組む。		

デジタル市役所推進室

【Plan】 計画 / 【Do】 実施																	【Check】 評価 / 【Action】 改善					
施策番号・施策名	No.	SDGs ゴール 番号	基本計画の施策 を構成する 主な事業・取組	主要 事業 所管 課名	事業・取組概要	事業評価の成果指標（目標・実績）					成果の 方向性	R4年度 予算額 (千円)	R5年度 予算額 (千円)	事業費 の増減	人件費 (目安) 金額 (千円)	R3年度 事業 評価	R5年度に向けて 強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)	R3年度 局施策 評価	R5年度に向けて 強化・見直した内容 (課題に対する改善方法等)			
						指標名等	現状値 (基準値)	R3年度	R4年度	R5年度										中期 目標		
II-3-(2)-④ 女性の活躍推進	4	⑤ ⑧ ⑩	市職員のテレワーク推進	デジタル市役所推進課	本市職員の業務効率化及び新しい生活様式に対応した多様な働き方を可能にするため、必要なモバイル端末を調達し、テレワークの本格実施に向けた環境整備を進めるもの。	テレワーク実施率 (各職員が月1回以上実施)	—	目標 テレワークの実施	実績 テレワークの実施	達成率 —	—	—	—	—	91,527	90,977	維持	6,400	順調	時間と場所を有効活用した柔軟な働き方を実現できる「働き方の一つ」として定着に向けた市役所内部での広報の強化を図る。	順調	「北九州市DX推進計画」に基づき、モバイル端末を徹底活用したテレワークのほか、柔軟な働き方の実現に向け、オフィス改革、ペーパーレス化の推進などの働き方改革を進める。
III-1-(3)-④ 高度情報社会への対応	5	⑪ ⑫	KitaQ DX推進事業	デジタル市役所推進課	北九州市DX推進計画のミッションである「デジタルで快適・便利な幸せなまち」の実現に向け、全庁一体でスピード感をもってDXを推進するために、基盤となる全庁的なDX人材の育成や、DX推進計画の着実な進捗管理、民間の知見やノウハウを施策に反映する仕組みの構築などに取り組む。	「北九州市DX推進計画」に基づく取組の推進	—	目標	実績	達成率	—	—	—	—	30,000	5,000	減額	6,400	—	各現場で自律的にDXに取り組むことができるようDX推進に必要なデジタル技術等の習得機会の強化を図る。 民間の高度かつ専門的な最先端の知見とノウハウを施策に反映する仕組みの構築に取り組む。	順調	北九州市DX推進計画のミッションである「デジタルで快適・便利な幸せなまち」の実現に向け、DX推進計画に基づき、市民サービスの向上、業務効率化、職員の働き方改革を三位一体で進める。 令和7年度までを集中取組期間として、全庁一体で、まずは市役所のDXを推進し、地域のDXにつなげていく。
	6	⑬	AI・RPAによる業務改革事業	デジタル市役所推進課	業務の抜本的改革に取り組むため、AIやRPA、ローコードツール等の新たなデジタル技術を積極的活用する。	事務作業時間の削減	—	目標	実績	達成率	—	—	—	—	50,000	125,000	増額	15,400	—	市全体の業務改善を進めるにあたり、業務所管課からの問い合わせや相談の進捗管理を見える化し伴走型支援の強化を行う。 また、多くの部署に共通する事務の集約化により市全体の作業時間の削減を図る。		
	7	⑭	デジタルデバイス対策事業	デジタル市役所推進課	デジタル機器の操作に不慣れな方であっても、デジタル技術の活用による恩恵を享受できるように、啓発等の取組を進める。	市民のインターネット利用率	75% (R2年度調査)	目標	実績	達成率	—	—	—	—	8,000	62,400	増額	6,400	順調	デジタル・デバインド対策の強化を図るため、従来から実施してきた「デジタル活用講座」及び「デジタル活用相談会」について、文科省の補助金を活用し、規模を拡大して実施する。		
8	⑮	手続きオンライン化推進事業	デジタル市役所推進課	市民サービスの向上、市役所業務の効率化に向けて、行政手続きのオンライン化を推進する。	行政手続きのオンライン化	—	目標	実績	達成率	—	—	—	—	—	6,000	12,500	増額	20,950	順調	手続きガイドを拡充するほか、マイナンバーカードを使った電子申請に関する区役所の支援窓口の開設など、市民がよりオンライン手続きを利用しやすい環境整備に取り組んでいく。		